（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　カイケンコーポレーション株式会社　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念や経営目標を定例会、勉強会、講習会、セミナーなどを通じて社内共有 ・経営理念や目標を掲げた社是を朝礼時に唱和 ・取引先、エンドユーザー、多様な企業と多く触れ合いながら、外側からの目線を意識し、アウトプットすることで、自社の掲げる経営理念や経営目標を常に再認識できる機会を設けている								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンスに関わる社内規定などを就業規則に掲載し本社、工場、含め社内周知																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・会社のコンセプトそのものが地球環境蘇生企業という指標を掲げて活動しているため、専門部署を必要とせず、社内での基本体制となっている																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・取り扱っている製品が自然素材という関係上、開発や改善、改革に関してはゴールがなく、常に使用感や素材感についてのフィードバックを取引先から受けることにより、可能な限りの安定性を確保することに務めている																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・企業活動が及ぼす影響に対して責任を持った対応に取り組んでいる。 ・【予定】2025年中にはＣＳＲ方針を策定																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・災害時に従業員の安否確認ができる体制の整備 ・BCP策定中									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・外部研修や人事交流など、後継者候補に機会を提供する仕組みづくり ・必要な資格及びキャリアアップのための資格取得支援 ・ノウハウや技術などの継承方法を明文化 ・先輩や前任者からの十分な引継ぎ機会の確保								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・汚職・贈収賄、または不正な競争に関与できないよう、受発注、見積り、金銭に関わる事案を本社の限られた人間にて一元管理。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・商標等を取得するとともに、新たな取り組みをスタートさせる際には、他社の特許等を侵害していないか調査を行っている。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・取り扱う個人情報や扱える人員を最小限に限定																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・取引先等と日頃から密に情報共有を行い、人権侵害防止や生態系への悪影響について、問題意識を共有している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・あらゆる雇用条件・職場環境で差別しない体制の整備・差別や各種ハラスメントの禁止を社内周知 ・差別やハラスメントに関する相談窓口の設置				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底・平準化への取り組み。チェックシートで管理 ・定時退社の日々の声掛け・ワークシェアによる労働時間の短縮などの働き方改革への取り組み ・業務効率化へ向けた提案や検討が出来る社内での仕組みづくり			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・作業開始前の危険予知（KY）チェックの実施 ・チェックシートやボードを準備中			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 ・定年退職年齢の引上げや見直し				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・外部研修の受講機会の提供、資格取得のための費用補助 ・社内研修会の定期的な実施				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　カイケンコーポレーション株式会社　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一賃金同一労働ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・費用補助による健康診断受診促進 ・禁煙の促進、受動喫煙の防止			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・カタログ等の電子化								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	・【予定】鹿児島県女性活躍推進宣言企業の認定取得を目指す。 ・【予定】かごしま子育て応援企業の認定取得を目指す。 ・【予定】かごしま「働き方改革」推進企業の認定取得を目指す。			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・自社が排出する廃棄物や有害化学物質について、廃棄物処理業者に委託するなど適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・自社の電力使用量やガソリン使用量を把握し、計画的な削減に取り組んでいる ・LED照明の導入によるオフィスの節電や、工場・店舗・事務所の断熱による省エネへの取り組み ・クールビズ・ウォームビズの推進							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・自社の温室効果ガスの排出量を抑制し、継続的な削減に取り組んでいる		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・汚れた水や空気をきれいにする材料の選定・調達 ・環境負荷の少ない技術の開発 ・エネルギー消費の少ない製品の製造・販売									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出活動の実施 ・植林や間伐作業などの地域の森を健全な状態に保つ活動への参加・支援 ・生物多様性に配慮した工事の実施 ・植林体験ツアーの実施 ・施設内へのビオトープの整備						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・リサイクルできる材料や有害物質フリーの材料を原材料に選定 ・注文生産による廃棄物削減						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・水道の使用量を把握するとともに、節水器具を使用するなどの節水に努めている		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・自社の環境の取組に関する情報について、ホームページ等で開示している。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・太陽光パネルや蓄電池の設置							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・計画性を持った素材調達、極端で強引な選別を行わず、可能な限り使い道の幅を広げながら、持続的利用を心掛けている												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・鹿児島県を含む、南九州産材の利用を推進している						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　カイケンコーポレーション株式会社　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・ヘルメットのリサイクル												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・施工要領書や留意点などを事前に共有し理解確保に務める ・製品の安全確保を踏まえた取扱説明書の作成			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・自然の持ち味や特徴を存分に生かした建材の利用や災害に強い建物つくり ・少子高齢化社会における建設業人材不足に向けたDXの推進									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・産官学との連携を大切にし、シックハウス、シックスクール、生活習慣の改善と向上、環境依存の原材料の蘇生や復活などの問題に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・事業所等へのＡＥＤ（自動体外式除細動器）設置 ・自社の事業と関わりの深い道路の清掃活動の実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・国産、県産の原材料を積極的に利用 ・県内事業者からの積極的な材料調達 ・地域で調達した木材を使用した製品製造		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・インターンシップ受け入れのための体験型コンテンツを整備中。2025年中に体制を整え、定期的な実施を目標とする				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・鹿児島県内出身者のＵターン就職を受け入れている。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・【予定】離島や中山間地域で従業員研修やワーケーションを実施		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・県外の方に対し、来県を促進する工場見学や体感宿泊などの体感プランの提案を行っている。								8			11	12			15		17